

事業所名

ワクワクひろば

支援プログラム

作成日

令和6年

7月

8日

法人（事業所）理念	すべての人に対して、必要に応じ生涯にわたる発達支援等を行い、認め合い、支え合う活動を通して、誰もが生きる希望をもてる暖かい地域づくりに寄与することを目的にしています。							
支援方針	ソーシャル・スキル・トレーニングの教材を用いて、コミュニケーション能力や問題解決能力を育み、社会への適応力を身に付けていきます。							
営業時間	9時	00分	から	13時	00分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	スケジュール化された活動を通して生活リズムを育てていきます。事業所内での「約束」や「係りの仕事」を設定し、ルールを意識して守る力や、自分の役割りを責任持って取り組む姿勢を育てます。						
	運動・感覚	マットの上でリラックスする活動を通して、心と体と向き合う時間を提供します。また、着席して話を聞く時間(30分ほど)を設けて、姿勢を保持する力を育てます。						
	認知・行動	タイマーやイラスト、具体的な声かけ等、様々な手がかりを活用して、時間の切り替えや好ましい行動をうながします。必要に応じて、職員が好ましい行動を助言したり、相手の気持ちを代弁したりしながら、好ましい行動につなげやすくしていきます。						
	言語 コミュニケーション	基準より多くの職員を配置し、コミュニケーションが取りやすい環境を整えます。子ども同士でコミュニケーションを取る機会を設定し、人とやり取りする楽しさや、好ましい気持ちの伝え方を身に付けていきます。また、絵本の読み聞かせを通して、理解や聞く力を育みます。						
	人間関係 社会性	小集団(1日10名)での活動の中で、人との好ましい関わりや集団に合わせる力を育てます。「はじめの会」や「おわりの会」等、集中して人の話を聞く時間を設けたり、ソーシャル・スキル・トレーニング(SST)を取り入れて、折り合いのつけ方や社会のマナー等を学んだりしていきます。						
家族支援	定期的な面談日を設ける他、親子行事や保護者会を開催しています。また、ペアレント・トレーニングも実施しています。			移行支援	学童などとの併用利用を支持しています。必要に応じ、通学する学校や施設に訪問し、情報共有を行います。			
地域支援・地域連携	医療や教育機関の情報共有に応じたり、ケース検討会議や各関係機関との会議に積極的に参加したりしています。			職員の質の向上	○救急法研修(年1回) ○身体拘束適正化・虐待防止研修(年1回) ○衛生管理研修および訓練(感染対策など)(年2回) ○関係する外部研修会の参加 ○日々の終礼での情報や支援方法の共有			
主な行事等	○お楽しみ会(12月予定) ○修了式(全学年対象/3月予定) ○保護者会…年1回開催(11月予定) ○避難訓練…年2回実施(6月と1月火事を想定)							